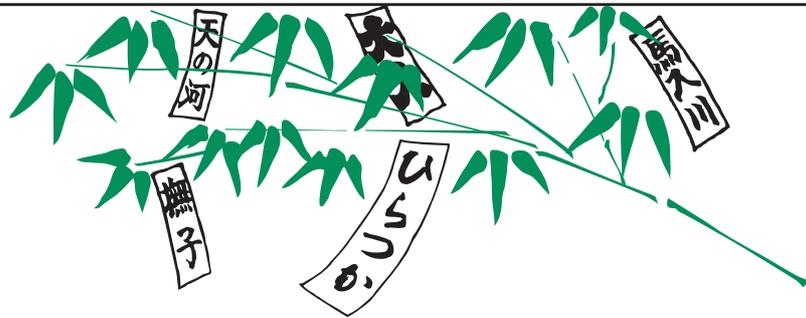




2012～2013年度 国際ロータリーテーマ
Peace through Service
「奉仕を通じて平和を」



HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 小飯塚立雄 ●副会長 鳥海衡一 ●幹事 清水雅広 ●会報委員長 関口幸恵 (2012～2013年度) E-mail:hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
- 例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 ●会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ●事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
- 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第2871回 2012年12月13日 グランドホテル神奈中 週報第2871

上期情報集会報告

テーマ：【例会出席の重要性について】



赤グループ幹事
馬上 晋会員（発表）

平成24年11月26日（月）18:00より平塚経済懇話会にて、出席者8名で「例会出席の重要性について」というテーマで開催しました。

テーマの最重要論点としては、会員がお互いに話すことによって様々な経験等を学びあえることと定義づけました。それでは、話が出来る場作りをどう工夫するのか？との具体論に移りました。

2点あがりしました。1つめは、2時間程度の夜間例会の開催、昼間に時間がとれない会員への配慮です。2つめは卓話のない例会の開催です。両者とも話すための土台づくり、通常の例会と異なった変化が狙いです。

気軽に話せる信頼関係が出来れば、例会出席は楽しい、楽しいからまた出席しよう、出席出来なかった時は何となく寂しさが残る、学べる機会ロスという感情も育成され、それらが、ひいては自発的なメイクアップにも繋がっていくのではという結論になりました。



橙グループ幹事
西村裕子会員（発表）

出張の為やむなく欠席された北岡会員を除いて残り9人全員のご参加を頂いて、橙グループの情報集会を12月6日に開催した。

古屋・福澤先輩会員のリードで会は和やかに進化した。両会員の貴重な叙勲秘話も伺って話は盛り上がった。このように世代、異業種を超えての楽しい交流が出来るのもクラブに属することで得られる特権である。多忙な会員も多いが例会出席の優先順位を上げる努力はするべきである。実際に例会日に合わせて仕事をマネージしているという会員の話も出た。その努力があつて会の中での

自分の位置づけができ、信頼関係も生まれていくはずである。会に属していながら存在感のないのは無意味である。勇気を出して色々な方の隣りに座ってみるのもいい。その場の交流で気づきをもたらえることも多々あり、情報を得ることもある。会員相互の友好と好意を深めることが例会出席の大きな意味である。ということで全員の意見の一致をみた。



黄グループ幹事
中村 豊会員（発表）

幹事の都合でスケジュール調整の初動が遅かったため、6名という少人数での開催となってしまいましたが、大変活発に意見が交わされました。

例会出席の重要性として、主に入会后二年未満の会員からは、出席を続けないと人を覚えられない、卓話や異業種の会員との交流により自分の会社内では聞けない話を聞くことができ自己啓発や社員教育に有効などの意見が出されました。

ベテランの会員からは、「新人にとっては、ロータリークラブを理解するために例会出席という形で関わるのが不可欠、中堅会員はクラブ内の要職に就いているので出席されないと組織運営に支障をきたす、ベテラン会員は率先垂範で手本となるべき」という分かり易い意見や「例会に出席することが、自覚はなくても貢献につながっている」という長年の経験に基づく貴重な意見をいただき、大変参考になりました。ありがとうございました。



合同開催
緑グループ幹事
小林 昭会員（発表）

紫グループ幹事
三荒弘道会員

11月22日夕刻6時30分より、キッチン石川さんにて美味しいお酒と料理をいただきながら「緑グループ・紫グループ」合同での情報集会が開催されました。テーマは「例会出席の重要性について」であ

<出席報告>

本日12月13日	会員数 64名	対象者 58名	出席者 46(41)名	出席率 73.02%			
前々回11月22日	会員数 64名	対象者 58名	出席者 44(41)名	出席率 72.13%	MUP 7名	計 51名	修正率 83.61%

りましたが、当日は15名の出席と、情報集会メイクアップの清水幹事も加わり楽しい会となりました。

皆様から頂戴した意見ですが、お時間の関係で全ては話すことができませんが、ロータリークラブは例会出席が1番の基本であること。また出席は権利でもあり義務でもあるということ。更にはベテランメンバーの皆様から、入会まもないときは諸先輩から「例会は休んではならない。1回、2回と例会を休んでしまうと、休んでも平気になるだらしな癖がつく。木曜日のお昼はロータリーの例会という習慣をつけるべき。」等の話がされました。

出席の重要性とは少し角度が違いますが、「他の組織の会合等では行きたくないものもあるが、ロータリークラブの例会は1度も行きたくないと思ったことはない。」

「例会出席により人間を磨いていただいた。」等の意見。

また、入会されたばかりのメンバーや他クラブより当クラブに入会されたメンバーからは、「地元平塚の情報が本当によくわかり助かります。」「バラエティーにとんだ卓話を毎週楽しみにしています。」「私はサラリーマンですが仕事に行き詰まった時は例会に出席し異業種の方々とお話することでストレス発散になります。」等の意見も頂きました。

最後に先輩ロータリアンの皆様方から、「どうしても仕事などで例会に出席できないときもあるでしょう。その為にメイクアップというフォローがロータリーにはある。是非メイクアップを活用してください。日本中、世界中の例会に出席することができる。新しい仲間、知り合いをつくるチャンスでもあります。」等の貴重な意見もいただきました。

まだまだ意見を頂きましたが、今回は以上で緑グループ・紫グループ合同の情報集会報告を終らせていただきます。ご清聴ありがとうございました。



青グループ幹事

清水孝一会員（発表）

11月21日ホテルサンライフガーデン石垣の間にて

出席者（敬称略・順不同）：小林（域）・杉山（昌）・常盤・鳥山・森・原田・嶋津・

清水・左近允

活発且つ真摯な討議となりました。沢山意見を頂きましたが、ここでは紙面の都合から主だったもののみ報告します。

- 例会は時間の制約もあり、形式的になっている。
- 夜間例会を設定する。
- 他クラブとの合同例会を実施する。
- 昼食時間を柔軟にし、各自自由に開始し、点鐘以降を現行のままとする。
- 会場のサービスが不足している。会場は、クラブの「顔」故にもっとクラブ側から注文をすべきで、それが、会場側の為にもなる。

- 卓話の外部者アレンジに相当ロードがかかるので寧ろ会員全員が順番で卓話をする。
- 例会を補足する意味でもクラブハウスを設営するのは如何か。市内某所を借りて広く浅く会費を募り、運営する（経済懇話会のイメージ）。

<委員会報告>

- 出席委員会より昨年度の100%出席会員を発表いたします。（計18名・敬称略）

大垣正勝、小笠原 勲、柏手 茂、金谷浩史、木島俊雄、桐本美智子、小飯塚立雄、清水雅広、清水 裕、杉山善弥、杉山昌行、滝口勝弘、鶴井雄仁、鳥山優子、成瀬正夫、牧野國雄、升水一義、水越久晴
以上18名の会員の方々です。

<幹事報告>

◎第24回ローターアクト年次大会開催のご案内

大会ターゲット『心を繋ぎ、笑顔の花を咲かせよう！』

1. 日 程：2013年2月17日（日）
2. 時 間：13:00～ 登録開始
※二次会もご用意する予定です。
3. 開催場所：相模原市民会館 第一大会議室
※詳細は別紙をご参照下さい。
4. 登 録 料：
ロータリアン：4,000円（本大会+懇親会 一括）
ローターアクト、OB・OG：4,000円
ビジター、新世代プログラム：1,000円
5. 登録・振込締切：2013年1月11日（金）まで。

<メイクアップ> 7名

小飯塚立雄、清水孝一、鳥海衡一、清水雅広、柳川正人、片野之万、白石慎太郎 会員

<ゲスト・ビジター> 0名

<本日のスマイル> 13名

<卓話・行事予定>

- 12月27日（木）クラブ会員卓話 宅野順彦会員
1月 3日（木）休会（定款による）
10日（木）ニューイヤーコンサート
18:00～20:00
ヴィオラとピアノの姉妹デュオ
マリエリカ/MARIERIKA
17日（木）クラブ研修委員会
研修リーダー 升水一義会員
24日（木）卓話予定

<市内例会変更>

平塚南	12/28	休会	1/4	休会
平塚西	12/26	休会	1/2	休会